

■ 本文

宵過ぐるほど、すこし寝入りたまへるに〔①〕、御枕上に、いとをかしげなる女みて、「己がいとめでたしと見たてまつる〔②〕をば、尋ね思ほさで、かく、ことなることなき人を率ておはして、時めかしたまふ〔③〕こそ、いとめざましくつらけれ」とて、この御かたはらの人をかき起こさむとす〔④〕、と見たまふ。

物に襲はるる心地して、おどろきたまへれば、火も消えにけり〔⑤〕。うたて思さるれば、太刀を引き抜きて、うち置きたまひて、右近を起こしたまふ〔⑥〕。これもおそろしと思ひたるさま〔⑦〕にて、参り寄れり。

■ 設問（全25問）

- 傍線部①「すこし寝入りたまへるに」を、適切な敬語をふまえて現代語訳しなさい。
- 傍線部①「すこし寝入りたまへるに」について、次の問いに答えなさい。
 - 「たまへ」は敬語の種類（尊敬・謙譲・丁寧）のいずれか。また誰に対する敬意か答えなさい。
 - 「る」の文法的意味（助動詞の種類と活用形）を答えなさい。
 - 「に」の品詞・用法を答えなさい。
- 「いとめでたしと見たてまつる」の「めでたし」の意味を、文脈に合うように答えなさい。
- 傍線部②「見たてまつる」について、次の問いに答えなさい。
 - 敬語の種類（尊敬・謙譲・丁寧）を答えなさい。
 - 誰から誰への敬意かを答えなさい。
- 「尋ね思ほさで」の「思ほさ」は、ある動詞の敬語表現である。
 - もとになっている動詞（基の語）を答えなさい。
 - 「で」の文法的意味（用法）を答えなさい。
- 「ことなることなき人」とは具体的に誰を指すか。また「ことなることなし」を現代語訳しなさい。
- 「率ておはして」を現代語訳しなさい。また、「おはす」に込められた敬意の種類（尊敬・謙譲・丁寧）を答えなさい。
- 傍線部③「時めかしたまふ」の主語は誰か。また「時めかす」の意味を答えなさい。
- 「いとめざましくつらけれ」について、次の問いに答えなさい。
 - 「めざまし」の意味を、ここでの文脈に即して答えなさい。
 - このように嘆いて恨み言を述べているのは誰か答えなさい。
- 傍線部④「この御かたはらの人をかき起こさむとす」の「かたはらの人」とは具体的に誰を指すか答えなさい。また「む」の文法的意味（用法）を答えなさい。
- 傍線部④全体「この御かたはらの人をかき起こさむとす、と見たまふ」を現代語訳しなさい。
- 「物に襲はるる心地して」の「るる」の文法的意味（助動詞の種類と活用形）を答えなさい。
- 「おどろきたまへれば」について、次の問いに答えなさい。

「おどろく」のここでの意味を答えなさい。

「ば」の用法（接続のはたらき）を答えなさい。

14. 「火も消えにけり」とあるが、何の火（明かり）が消えたのか答えなさい。
15. 傍線部⑤「消えにけり」を文法的に説明し（「に」「けり」の識別を含めて）、現代語訳しなさい。
16. 「うたて思さるれば」について、次の問いに答えなさい。

「うたて」の意味を答えなさい。

「思さるれ」に含まれる助動詞「る」の意味（用法）を答えなさい。
17. 「太刀を引き抜きて、うち置きたまひて」とあるが、源氏が太刀を抜いてそばに置いたのはなぜか。本文の流れをふまえて簡潔に説明しなさい。
18. 傍線部⑥「右近を起こしたまふ」の動作主は誰か答えなさい。また、源氏がこのような行動をとった理由を、本文に即して簡潔に説明しなさい。
19. 「これも」の「これ」は誰を指すか。また「これも」と「も」が用いられていることから、もう一人、同じように恐ろしいと感じている人物がいることがわかる。それは誰か答えなさい。
20. 傍線部⑦「おそろしと思ひたるさま」とあるが、誰がどのような気持ちでいる様子か。本文の流れをふまえて説明しなさい。
21. 「参り寄り」の「参り」は敬語の種類（尊敬・謙譲・丁寧）のいずれか。また、その動作主は誰か答えなさい。
22. 会話文中の「己」は誰を指すか答えなさい。また、その読み（ひらがな）も答えなさい。
23. この場面に描かれた出来事を時間の流れに沿って整理したとき、本文の範囲で起こった出来事として正しいものを、次のア～エからすべて選びなさい。

ア 源氏が眠っていると、枕元に美しい女が現れて恨み言を述べた。

イ 源氏が目を覚ますと、灯火が消えていた。

ウ 源氏は右近を起こし、右近は恐ろしがりながら近寄ってきた。

エ 夕顔がみずから起き上がって、源氏に物の怪のことを訴えた。
24. 【文学史】『源氏物語』の作者名を漢字で答えなさい。また、『源氏物語』のように、伝奇的・虚構的な内容を中心に作者が想像力で創作した物語を、当時の歌物語に対して何と呼ぶか答えなさい。
25. 【文学史】『源氏物語』が成立したのは何時代か答えなさい。また、『源氏物語』は全部でいくつの巻（帖）から成るか、漢数字で答えなさい。